Wado 和土地区

八幡太郎義家の伝承が残る地を訪ねて

源義家は前九年、後三年の役の奥州征伐の際、この地に立ち寄ったという伝承が伝わっています。いにしえの香り漂うこの地を歩いてみませんか。

バス時刻のお問合せ
国際興業バス
さいたま東営業所
TEL 048-812-1577

コース　トイレ　コンビニ

岩槻駅 → 国際興業バス → スタート 和土バス停 → 300m 徒歩4分 → ❶ 篠岡八幡大神社 → 600m 徒歩7分 → ❷ 常福寺 → 300m 徒歩4分 → ❸ 普慶院 → 300m 徒歩4分 → ❹ 妙圓寺 → 800m 徒歩10分 → ❺ 黒谷の久伊豆神社 → 隣接 → ❻ 光善院 → 200m 徒歩3分 → ❼ 遍照院 → 1,100m 徒歩14分 → ❽ 尾ヶ崎の八幡神社 → 隣接 → ❾ 勝軍寺 → 700m 徒歩9分 → ❿ 善念寺跡 → 300m 徒歩4分 → ゴール 和土郵便局バス停 → 国際興業バス → 岩槻駅

和土地区 ―八幡太郎義家の伝承が残る地を訪ねて― コース　行程 約4.6km

和土地区

見どころガイド

❶篠岡八幡大神社

笹久保八幡大神社ともいい、祭神は誉田別命で笹久保村の鎮守です。

前九年の役(1051～1062)の時、奥州征伐に赴く、八幡太郎源義家がこの地に立ち寄り、戦勝祈願のため、笹の生い茂った窪地に軍扇を祀ったといわれています。この地は、その昔大和田といわれていましたが、その後「笹久保」といわれるようになったといわれています。

境内には常設の土俵が設けられ、子供の成長と豊作を祈願して、9月に「子供の古式土俵入り」が行われています。この行事は国指定重要無形民俗文化財となっています。

❷常福寺

篠岡八幡大神社の裏手より、県道の東側を県道に沿って北に向かう道があります。これが日光御成道下道です。ここを直進すると常福寺があります。

曹洞宗のお寺で浮谷山常福寺といい、虚空蔵菩薩を本尊としています。境内の観音堂の聖観音を信仰する人々が観音講を組織していました。近年まで雨乞祈祷や雹除けの祈祷が盛んに行われていました。また、縁日には参詣の人々や馬が出て賑わいました。

境内には、寛政7年(1795)銘の十三仏や大乗妙典壱部一石一字書写供養塔などがあります。

❸普慶院

真言宗のお寺で、法亀山普慶院妙音寺といい、不動明王を本尊としています。元和4年(1618)には金剛院と、本寺、末寺の争いをしていることが、鴻巣市の龍晶寺に残る文書に見られます。寺の落ち着いた雰囲気が周囲の景色と調和をなし、風情豊で趣のある寺です。

❹妙圓寺

曹洞宗のお寺で、黒谷山妙圓寺といい、阿弥陀如来を本尊としています。この寺には「三途河婆さん」と呼ばれる高さ47㎝の木像があります。三途の川の向こう岸にいて、川を渡ってきた亡者の着物をはぎ取る怖い婆さんでしたが、妙圓寺の檀徒には妙に優しかったそうです。

昔、はやり風邪や咳に苦しむ村人は、豆腐などを供えて、早期治癒をお願いする信仰があり、遠方からも祈願に訪れる人がいたといいます。

❺黒谷の久伊豆神社

祭神は、大己貴命ほか5柱で、『新編武蔵風土記稿』に「久伊豆社、村の鎮守なり、光善院持」とあり、光善院が別当を務めていました。しかし、明治初年の神仏分離により、光善院の管理下を離れ、明治6年(1873)村社になりました。境内には、「伊勢参宮記念碑」「忠勇記念碑」などが奉納されています。

❻光善院

真言宗のお寺で、高木山光善院といい、不動明王を本尊としています。寺の創立は承応2年(1653)といわれています。

境内には、安政2年(1855)の地震で崩れ、その後修理された宝塔のほか、六地蔵塔や青面金剛浮彫立像などいろいろな石仏があります。

❼遍照院

真言宗のお寺で、法界山遍照院といい、大日如来を本尊としています。墓地内にあった地蔵画像板碑は、応永11年(1404)のもので、踏み分け蓮台に乗った地蔵が浮彫で彫られていて、大変珍しいものです。現在は岩槻郷土資料館に展示されています。

❽尾ヶ崎の八幡神社

祭神は応神天皇ほか1柱で、神社の創建時期については不明ですが、源義家が奥州征伐の途中この地で休憩した時、軍扇を桑の木の株に立てかけたといわれ、以来尾ヶ崎では、この桑の木の株を御神体にしたといわれています。

例年7月2日は、悪病が村内に入ってこないように、藁を使って注連縄や男性の象徴の飾り物を作り、村境の道に鳥居のように掲げる“辻切り”が行われます。また「鳩は八幡様のお使い」とされ、鳩を傷つけたりすることは禁忌とされています。

❾勝軍寺

真言宗のお寺で、愛宕山求聞持院勝軍寺といい、虚空蔵菩薩を本尊としています。天正2年(1574)京都の仁和寺から「勝軍寺」の新号を賜った古刹で、江戸時代には3石の朱印地を賜っており、境内には多くの石造物があります。

かつて四国88カ所霊場を模した「三郡送り大師」という、北足立郡、南足立郡、埼玉郡のお寺を、弘法大師の絵や像を順送りしてお参りする札所信仰があり、40番目の札所として、毎年3月末にお勤めをしていましたが、今は途絶えています。

❿善念寺跡

明治初期に廃寺となりましたが、元禄10年(1697)の「笹久保村絵図」には「須久毛城館跡」と記されています。この付近の地名は大字笹久保字スクモで、須久毛氏の居館跡と伝えられています。

墓地には県南最古の寛元元年(1243)銘の阿弥陀板石塔婆(市指定文化財)なども建立されています。

お問い合わせ　岩槻区役所観光経済室　〒339-8585 さいたま市岩槻区本町3-2-5　TEL 048-790-0118　FAX 048-790-0260
編　集　城下町岩槻歴史散策実行委員会語り部会

このマップは、1,000枚作成し、1枚当たりの印刷費は17円です。